

2025 年度 松山東雲女子大学 科目等履修生に関する確認事項

学則第9条（入学の資格）に準じる

幼稚園教諭一種免許状	実習は本学の卒業生に限ります。本学で修得した単位のみ「学力に関する証明書」の発行が可能です。(学士の基礎資格が必要)
保育士資格証明書	実習は本学の卒業生に限ります。 本学で修得した単位のみ「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書」の発行が可能です(幼稚園教諭免許を有する者に限る)。本学の卒業生で、不足分の教科目をすべて修得した場合は、「保育士養成課程修了証明書」を発行することができます。
社会福祉士国家試験受験資格	科目等履修では取得できません。ただし、本学で指定科目のうち「実習」及び「実習指導」を履修しないで卒業した方は、「実習」及び「実習指導」を科目等履修することができます。
社会福祉主任用資格単位修得証明書	
生活相談主任用資格	
児童指導主任用資格	
家庭相談主任用資格	科目等履修では取得できません。
ピアヘルパー資格	
レクリエーション・インストラクター資格	
スクールソーシャルワーク教育課程修了証	
社会調査士資格認定証	本学履修細則に記載されている科目を科目等履修することで、社会調査協会に申請し取得できます。4年制大学の卒業を証明する書類が必要です。希望される場合は、必ず事前にお問い合わせください。
認定絵本士	絵本専門士委員会の規定により、開設機関(松山東雲女子大学・松山東雲短期大学)を卒業した方、もしくは、保育士、教諭、司書、いざれかの資格を有し、認定絵本士を希望する方とします。学部による審査を経て、本学履修細則に記載されている科目を科目等履修することで取得できます。資格取得には年度をまたいだ受講が必要です(「メディアとしての絵本Ⅰ」は後学期集中、「メディアとしての絵本Ⅱ」は前学期集中のため)。ただし、履修者30名以下・本学学生優先となるため、科目等履修生の受け入れ人数は限られます。出願書類提出に先立ち審査を行いますので、必ず事前にお問い合わせください。

上記以外の免許・資格の取得に関係ない科目については、授業担当者の許可があれば履修できます。

認定絵本士にかかる科目を科目等履修する場合についての注意事項

1. 科目等履修生については、「認定絵本士養成講座カリキュラムに関するガイドライン」（絵本専門士委員会）に基づき、受講対象者を「認定絵本士養成講座を開設する大学等に在籍する者」、「認定絵本士養成講を開設する大学を卒業した者」「保育士・教諭・司書のいずれかの資格を有する者」とし、「教育の質を保証する」観点から、3名程度とします（受講対象者については要相談）。
2. 「メディアとしての絵本Ⅰ」の受講にあたって、出願書類提出に先立ち、「履修志望理由書」（内容「連絡先・受講理由、認定絵本士資格取得後の活用」）により審査を行います。「履修志望理由書」の提出期間は、8/20（水）～27（水）です。
3. 審査の結果は、9/2（火）までにメールにて通知をします。出願許可の通知が届いた方は、9/12（金）までに科目等履修の出願手続きをしてください。
4. 資格取得にあたって、「メディアとしての絵本Ⅰ」（後期集中）と「メディアとしての絵本Ⅱ」（前期集中）の2科目の履修、単位取得が必要です。授業日程については、集中講義のため、開講年度によって変更があります。参考までに、2024年度「メディアとしての絵本Ⅰ」は2025年1月～3月の平日、土曜日合わせて6日間で開講。2025年度「メディアとしての絵本Ⅱ」は2025年5月～7月（土・日）と8月集中講義期間（平日）合わせて9日間で開講。集中講義は1日に1コマ（90分）から1日に3コマ（90分×3コマ）の場合があります。
5. 授業では、毎回15～30分程度の事前学修が必要です。また、ディスカッションなどのグループワークが多く取り入れられています。読み聞かせ等の実践や制作などの実技も含まれているので、将来的設計や適性を考慮して、意欲的に応募してください。
6. 認定絵本士資格取得後、3年間の実務・活動経験の後に、絵本専門士としての資質能力を有していると絵本専門士委員会が認めた場合、上位資格である「絵本専門士」の取得も可能です。（参考までに、2025年度、本学認定絵本士資格取得者が絵本専門士を取得。認定絵本士から絵本専門士への審査は本人の申請による。）
7. 「メディアとしての絵本Ⅱ」において、科目等履修の授業料とは別途、¥3,000の実習・教材費を徴収します。

松山東雲女子大学 「メディアとしての絵本 I」履修志望理由書

記入日：20 年 月 日

(フリガナ) 氏名 生年月日	西暦 年 月 日生
住所 連絡先	電話番号： メールアドレス：

以下の2点について、あわせて1000文字程度で記述してください。①「メディアとしての絵本I」の受講を希望する理由、②認定絵本土資格取得後、資格をどのように活用したいと考えているか。

